

令和6年第4回鳥取警察署協議会開催状況

開催日時	令和6年12月12日(木)午後1時30分から午後3時まで	
開催場所	鳥取県警察本部警備部警備第二課航空隊	
出席者	委員 (定数17人)	黒川会長、松田副会長、播磨委員、藤井委員、栗岡委員、 依藤委員、島田委員、濱崎委員、大谷委員、木原委員、西 村委員、小谷委員、谷岡委員、橋本委員、近藤委員 以上15人
	警察	横木警務課長、警務課員 以上2人
議 事 概 要		
<p>1 会長挨拶 暑い夏だったが、急に寒くなり、冬が到来したと感じる。 先般、警察本部で開催された鳥取県警察署協議会代表者会議に出席し、鳥取警察署協議会の取組として「自転車のヘルメット着用推進広報」と「ひまわりの絆プロジェクト」について報告させていただいた。 今回の協議会では航空隊を視察するが、警察活動への理解を深めていただき、今後の活動へ生かしていただくようお願いする。</p> <p>2 視察 委員は、航空隊員から業務説明を受け、県警察ヘリコプター「さきゅう号」を視察した。 委員からの主な質疑とそれに対する警察の回答は次のとおりであった。 委員：災害現場では、どのような活動をするのか。 警察：主に救助と物資輸送である。 委員：年間の飛行頻度はどのくらいか。 警察：年間300時間を目安に飛行することと定められている。この300時間には訓練飛行も含む。</p>		